

24美地委第1号
平成25年2月20日

大町市長 牛越 徹 様

美麻地域づくり委員会
会長 竹内 彰

大町市地域づくり委員会設置条例第3条第2項の規定により、意見を述べます。

記

道の駅ほかほかランド美麻の活性化について

施設のリニューアルと道の駅としての活性化をお願いします。

また、西側の橋の拡幅等、大型車両が進入しやすいよう改良にご配慮いただきたい。

水道料金の統一について

水道の使用料金を市民同一にしていきたい。

ケーブルテレビの更新について

光ケーブル方式への早期整備をお願いします。

教員住宅の有効活用について

教員住宅を、定住促進のための住宅として有効に利用していただきたい。

市営住宅の払い下げについて

市営住宅の払い下げについて検討いただきたい。

子育て世代への支援について

住宅使用料の減免等、子育てしやすい環境整備をお願いします。

【意見詳細】

道の駅ぽかぽかランド美麻の活性化について

経年劣化による施設改修が必要なことから、地域住民の拠点施設であるぽかぽかランド美麻のリニューアルと美遊のトイレ改修を含めた道の駅としての活性化策をお願いします。

また、県道長野大町線から橋へ大型車両が進入しづらいこと、さらに、県道美麻八坂線からの入り口も入りづらいことから、進入しやすいよう橋の拡幅等改良にご配慮いただきたい。

水道料金の統一について

合併協議では、水道料金について合併して15年後には、上水道会計と簡易水道会計を統合するとともに、同一料金にすることとされています。合併から7年を経過しましたが、水道料金の統一は未だ検討されておりません。

上水道と簡易水道の違いは理解できますが、水は市民の生活にとって極めて密接な事柄であることから、水道料金を市民同一にしていきたい。

ケーブルテレビの更新について

旧大町市で整備した伝送方式と美麻地区の伝送方式には、光ケーブルと同軸ケーブルの違いがあり、サービスの不均等があることから、過疎計画で平成27年度となっている整備計画の、前倒しによる光ケーブル方式への早期整備をお願いします。

教員住宅の有効活用について

教職員の教員住宅利用が極端に少ない状況であることから、入居者の資格検討を行い、教員住宅を定住促進のための住宅としても利用できるようお願いいたします。

長期間住宅を使用しない場合、劣化が加速され、活用が難しくなることが予想されます。

市営住宅の払い下げについて

払い下げ可能な年数を経過した市営住宅について、定住促進施策の一つとして、希望者への払い下げについて検討いただきたい。

また、移住者向けの住宅として有効活用できるよう、併せて検討いただきたい。

子育て世代への支援について

子育て世代への支援策として、市営住宅や定住促進住宅等の住宅使用料の減免等について検討いただき、子育てしやすい環境整備をお願いします。

市営住宅の使用料が上がったことから、子育て世代が市外へ転出する事例があり、重点施策である定住促進プロジェクトに逆行しており、小中学校の児童生徒減にもなっています。